

民主・都みらい

京都の明るい未来へ向けて、みなさんの「思い」をぶつけてください。

vol.105

発行・編集人 今枝徳蔵
2011年12月発行
〒604-8571
京都市中京区河原町御池
京都市役所本庁舎 2F
TEL 075・222・3724
FAX 075・211・0523
URL http://www.minsyumiyako.net

「市民のいのちと暮らし」 「京都の明るい未来」に 期待を込めて

平成24年度
予算要望書を提出

私たち民主・都みらい京都市議会議員団は、12月8日、「平成24年度 京都市予算編成に対する要望書」を議員団全員出席のもとで今枝徳蔵団長から門川大作市長に提出しました。

今後なお一層本市の行財政運営が厳しくなり、限られた予算であることを踏まえ、政策に優先順位をつけて確実に事業執行を求め形としました。また、要望の内訳は、政治判断を求められる政策制度要望(16件)、予算要望(39件)、うち重点要望10件、各行政区の地域別要望(33件)の3本立てで合計88件です。左記に主な要望をご紹介します。



- ### 政策制度要望
- 政策評価と事務事業評価の連動による市民にわかりやすい市政推進
 - 再生可能エネルギーと省エネの二本柱を組み込んだ地球温暖化対策計画の見直し
 - 地域力向上や避難所・備蓄物資の確保、原子力防災などの災害に強いまちづくり
 - 総合評価制度の見直しや「公契約条例」の制定といった入札制度の改善
 - 産業振興による雇用の創出と「中小企業振興条例」(仮称)の策定
 - 新景観政策の進化と市民や近隣自治体の協力
 - 文化首都・京都の推進と「文化庁」の京都誘致
 - らくなん進都の企業誘致促進と交通アクセスの向上
 - 多目的ホールの大規模化をはじめとした国立京都国際会館の再整備
 - ユニバーサルデザイン推進体制の充実

- ### 予算要望(重点要望)
- メガソーラー発電所など再生可能エネルギー設備の設置促進
 - 岡崎地域の活性化推進と京都会馆再整備
 - 区役所・支所における窓口業務のワンストップサービスの推進
 - 野生鳥獣被害対策の充実
 - 放射能測定による食の安全の確立
 - 京都市動物愛護センター(仮称)の整備
 - 生活保護受給者の自立促進の取組の充実
 - 民間保育園における障がい児保育の充実
 - 「歩くまち京都」にふさわしい歩道の再整備
 - 橋梁の耐震化及び配水管の更新促進

補正予算、市立芸大・ 岡崎活性化関連 議案などを可決

平成23年11月市会定例会

11月市会定例会が11月25日から12月12日の18日間の会期で行われました。

12月1日には代表質問があり、KBS京都テレビで生中継される中、わが議員団から団長の今枝徳蔵議員が登壇しました。(代表質問の詳細は裏面に記載)合計36件の議案が可決されました。主な内容は次の通りです。

議案の主な内容

まず、補正予算は、合計33億8400万円の減額補正です。内訳は、①保育所の待機児童対策として、保育園の定員増に1700万円、②子ども手当の制度変更に伴い、給付費を38億5900万円減額、③大雨や台風によって被災した道路や河川の災害復旧に1億1700万円、④3億2500万円の寄付を動物園整備基金に積み立てることです。

また、条例改正を伴う議案が4件ありました。①京都市立芸大関連で、来年の4月からの独立行政法人化に向けて中期目標を定めることなどの議案です。②障がい者施設関連で、京都市が設置している障がい者福祉施設を障害者自立支援法に対応させるための議案です。③岡崎地区の建築制限の緩和に関する条例案で、岡崎活性化ビジョンの実現に向け必要な事項を定めるものです。④東山区南部の3つの小学校を統合して新しく東山小学校をつくり、同時に月輪中学校を東山泉中学校に名称変更する議案で、関連して工事契約の議案も審議しました。

わが議員団の態度

市立芸大の中期目標では、大学関係者の意見反映の度合いや具体的な目標設定のあり方等について質問しました。また、東山泉小・中学校では、地域への説明の状況や工事契約等について質問しました。

いずれの議案についても、わが議員団として賛成し、可決となりました。

国に求める意見書では、わが議員団として、「障がい者総合福祉法(仮称)の早期制定を求める意見書」を提出しました。これは政府が野田総理大臣の下に障がい者制度改革推進会議を設置して障がい者制度の集中改革に取り組んでいることに呼応して、早期の法整備を求める意見書です。各会派の賛同を得て可決となりました。他に、「こころの健康を守り推進する基本法(仮称)の法制化を求める意見書」です。

民主・都みらい 市議会議員団

所属議員の紹介

- ①所属委員会(役職)
- ②議員団の役職
- ③連絡先窓口

下京区

今枝徳蔵

①経済総務委員会
②団長
③211-11093

上京区

小林あきろう

①くらし環境委員会
(委員長)
③441-8207

西京区

天方浩之

①くらし環境委員会
③391-7100

東山区

中野洋一

①まちづくり委員会
③511-4001

右京区

宮本徹

①まちづくり委員会
(副委員長)
③881-0820

右京区

青木よしか

①経済総務委員会
(副委員長)
③872-18700

左京区

鈴木マサホ

①教育福祉委員会
市会運営委員会
③761-5537

左京区

隠塚功

①くらし環境委員会
市会運営委員会(副委員長)
③781-3700

北区

片桐直哉

①教育福祉委員会
③200-9295

山科区

松下しんぞう

①交通水道消防委員会
③501-0500

伏見区

安井つとむ

①京都市会副議長
交通水道消防委員会
③632-11301

伏見区

山岸たかゆき

①経済総務委員会
予算特別委員会副委員長
③612-6270

伏見区

山本ひろふみ

①交通水道消防委員会
市会運営委員会
③646-3966

事業仕分け

第2回事業仕分けを実施しました！

わが議員団は、11月14日に第2回の京都市版事業仕分けを実施しました。今回は12の事業を選定し、政策シンクタンク「構想日本」の協力を得て、さまざまな角度から議論し、事業を仕分けていきました。

仕分け結果

○継続…無し △要改善…5事業 ▲再検討…6事業 ×不要…1事業

この結果は、今後の市長に対する政策提言や来年の予算審議等に活用してまいります。

①烏丸（京都駅前）・御池（市役所前）公共地下道維持管理【都市計画局】…△要改善

事業の必要性は理解するが、多額の維持管理費がかかる。広告やスペースの活用などで収益を上げられるよう、建設局とも協議しながら抜本的に改善すべき。

②放置自転車対策【建設局】…△要改善

放置自転車撤去の成果が一定認められるものの、どうすれば放置がなくなるかを考えて政策を見直すべき。また、啓発事業のあり方も改善が必要。

③街路樹維持管理【建設局】…△要改善

美しい街並み整備に街路樹は有効である。しかし、本数が増えるほど維持管理費が高額となるため、入札方法の見直し、市民協力などを進めるべき。

④鍼灸マッサージ関係団体事業補助【保健福祉局】…▲再検討

3つの関連団体に分けて補助金が交付されている。関連団体と協議を行い、事業を一本化するなど、より効率的な事業とする必要がある。

⑤消防団運営【消防局】…▲再検討

市民の安全な暮らしを守るため、消防団活動への支援は必要だが、消防団協会のあり方や交付金の支給方法などをもう一度ゼロから見直すべき。

⑥京都市学校給食協会への委託【教育委員会】…△要改善

子どもたちの食の安全を守るという観点では重要だが、長年続いている協会委託の長所・短所を明らかにし、その妥当性を検証すべき。

⑦資源ごみ（紙パック）拠点回収【環境政策局】…×不要

ごみ総量中の紙パックを減らすことが本来の目的だが、成果・実績が不明。抜本的な見直しを。

⑧映画広報【総合企画局】…▲再検討

映画と同じ内容を市民しんぶん等でも広報しており、必要性が不明瞭。若手クリエイターによるコンテンツ作成を行い、本市の映画産業振興を図るなど、新しい手法の検討を。

⑨姉妹都市交流【総合企画局】…▲再検討

市民レベルでの交流が目的だが、現状は限られた関係者が姉妹都市を訪れて交流を行っている。具体的な成果が見えてこない。

⑩人権啓発推進・市民啓発（人権）【文化市民局】…△要改善

啓発冊子の配布のあり方や補助基準の見直しなど、事業統合を機に効果的に行っていく必要がある。

⑪旧公設小売市場等管理【産業観光局】…▲再検討

現在収益があることでよしとせず、施設ごとに地域貢献や補修の問題を総合的にとらえ、今後の運営方針を検討すべき。

⑫販路開拓・産地商品宣伝【産業観光局】…▲再検討

伝統産業の周年事業等への補助金支出がどれだけの販路開拓・商品宣伝に結び付いているのか不明。効果的な補助金支出を再検討することが必要。



私たちが目指す京都市像

4年前に門川市政が誕生しました。当時の門川候補と民主党京都府連の間では、わが議員団が提示した「私たちが目指す京都市像」に沿った取組を進めることで合意がなされました。この時点では、京都経済も復調の兆しが見え、市民税も増収となることが見込まれており、京都市は財政再建しつつも、市民ニーズに応えていく事が期待されておりました。しかし、その後には発生したリーマンショックによる世界同時不況、更に急激な円高による日本経済の一層の悪

化等、復調の見えた京都経済も一転、不況感の強い経済状況となった事から、大変厳しい財政運営を余儀なくされ、私たちが目指す社会が実現するにはまだまだ至っていない状況にあると言えます。こうした中、今年4月の京都市議員選挙で、私たち民主党の候補者は、京都市が目指す方向性として「将来に負担を残さない強い財政基盤づくり」、「知恵と巧みが活かされている産業振興のまちづくり」、「誰もが安心安全を実感できるまちづくり」、「地域で人や文化を育み引き継ぐ自主自立のまちづくり」、「持続可能なまちづくり」を柱とした、33の具体的な政策「京都スタイル」を掲げました。4年前に取りまとめた「私たちが目指す京都市像」から「京都スタイル」へ引き継いできた理念を活かし、さらに昨今の雇用・経済情勢、また市民一人ひとりの価値観や生活観の変化を反映し、下記のとおり新たに「私たちが目指す京都市像」を取りまとめました。

域で人や文化を育み引き継ぐ自主自立のまちづくり」、「持続可能なまちづくり」を柱とした、33の具体的な政策「京都スタイル」を掲げました。4年前に取りまとめた「私たちが目指す京都市像」から「京都スタイル」へ引き継いできた理念を活かし、さらに昨今の雇用・経済情勢、また市民一人ひとりの価値観や生活観の変化を反映し、下記のとおり新たに「私たちが目指す京都市像」を取りまとめました。

新しい「私たちが目指す京都市像」8つの取組

- ①雇用不安の少ない、誰もが生活しやすいまちづくりの取組
- ②京都特有の価値創造と個性が生きるまちづくりの取組
- ③自然災害に強く、犯罪も少ない、安心安全を実感できるまちづくりの取組
- ④低炭素・循環型のまちづくりの取組
- ⑤自主自立による絆が生きるまちづくりの取組
- ⑥誰もが「歩くまち・京都」を実感できるまちづくりの取組
- ⑦文化首都・京都を推進するまちづくりの取組
- ⑧行財政改革により、市民に信頼される市役所づくりの取組

代表質問の紹介

平成23年11月市会定例会における質問・答弁の要旨をご紹介します。

今枝徳蔵議員

質問 京都市中央卸売市場第一市場を中心とした周辺地域の今後の活性化については、民間活力を生かして進めるべきだと考えますが、いかがですか。

答弁 京都ならではの食材や食文化について楽しく学べる調理実習室を備えた食文化普及施設を場内の青果配送加工センターに併設することを検討しています。また、民間活力による「すし棟」の整備を進めます。さらに、五条通の拡幅に伴い、場内の円滑な動線の設定や施設の再配置を進めます。魅力ある観光資源や商店も数多くある中、今後歩いて楽しめる地域づくりに取り組みながら活性化を図ってまいります。

質問 小学校跡地をはじめとした崇仁地区の空き地利用については、民間活力でまちづくりを進めていくことが必要だと考えますが、いかがですか。

答弁 住宅地区改良事業を早期に完了することが不可欠であるため、土地区画整理事業との合併施工を導入し、現在、事業化に向けた取組を進めています。その後、公平性や透明性を確保した上で、民間活力を生かし創造的な人材が集まる核となる施設の導入を検討します。

質問 梅小路公園のさらなる活用について、市長の考えをお聞かせ下さい。

答弁 京都水族館や鉄道博物館などの民間施設導入を機に、梅小路公園の総合公園としての魅力を高めるとともに、周辺地域の活性化、広域避難場所としての防災機能の向上も含め、民間活力を生かした将来構想を策定したいと考えています。



平成24年3月14日オープンの京都水族館

他都市調査

11月15日、16日で千葉市及び東京都において他都市調査を実施しました。

千葉市では東日本大震災からの復興策、親子二世同居の取組、緑地協定の取組について調査しました。そのうち東日本大震災からの復興策については、民有財産の減災対策が今後の検討すべき課題と認識しました。

また、東京都では、人気上昇中の東京国立博物館のミュージアムショップを調査しました。1,672点の商品のうち、1,100点がオリジナル商品であり、商品開発に力を入れ、今後は売り上げにあわせて一定収入が博物館に入ることとした。特に、収蔵品の意匠を生かした商品の開発で売り上げを伸ばしていることについては、本市事業の参考にしていきたいと考えます。



東京国立博物館のミュージアムショップにて